

NIKKOR

NIKKOR Z 40mm f/2

Jp 使用説明書

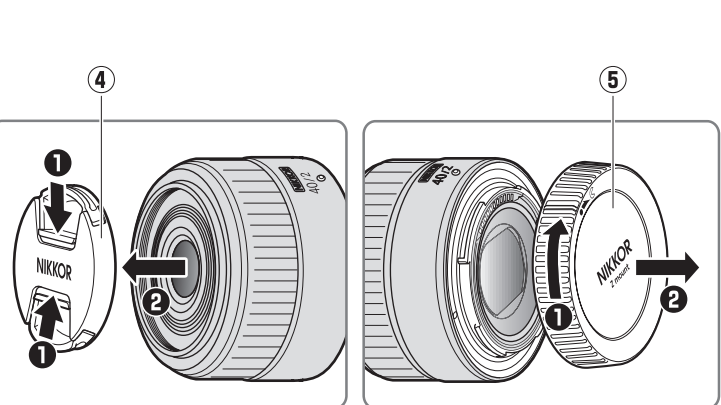
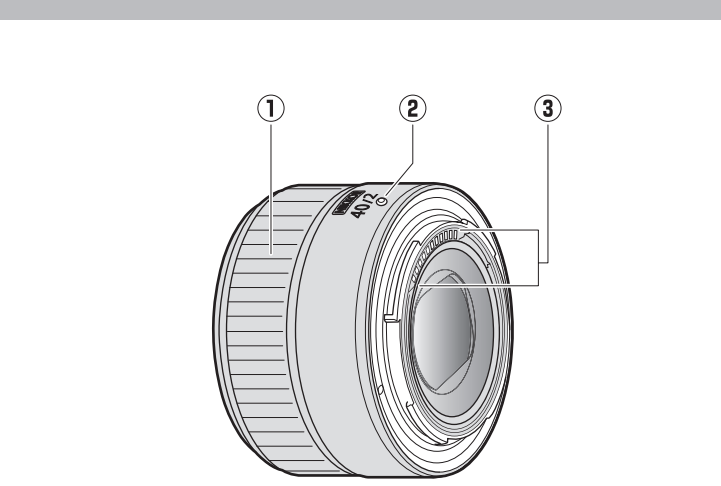
En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation

Sc 使用说明书

Es Manual del usuario

Kr 사용설명서



Jp 使用説明書

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書にもご覧ください。

- このレンズは、ニコソ Z マウントのミラーレスカメラ専用です。
- カメラのファームウェアを最新版にバージョンアップしてお使いください。ファームウェアが最新になっていない場合、レンズを正しく認識しなかったり、機能の一部が使用できないことがあります。最新のファームウェアは、ニンダワンロードセンターからダウンロードできます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

- 警告** 「死にはまたは重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「怪傷を負うことや財産の毀損が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の記号で区分しています。

- ⚠ は、してはいけない内容です。
- ⚠ は、実行しなければならぬ内容です。

- 警告** 分解、修理または改造をしない
落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない
触ると、発火や、けい傷などの異常時は、直ちにカメラの電源を切り外す
破裂など、発火、やけどの原因になります。
- 禁止** 水でぬらさない
ぬれた手で触らない
感電や発火の原因になります。
- 禁止** 引火、爆発のおそれある場所では使わない
爆発やけがの原因になります。
- 禁止** レンズで直接太陽や強い光を見ない
失明や視力障害の原因になります。
- 禁止** 幼児の手が届くところに置かない
壊れやけがの原因になります。
- 禁止** 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に影響を及ぼします。飲み込んだら、すぐに医師の診察を受けてください。
- 禁止** 高温環境や低温環境では、直接触れない
やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

- 注意** レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない
爆発や、失明、失明の原因になることがあります。逆光撮影でも、太陽の光がレンズから反射して、目や皮膚を傷つける可能性があります。また、発火の原因になります。
- 禁止** 夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない
故障や発火の原因になります。
- 禁止** 雪崩などカメラやレンズを取り付けたまま移動しない
故障やけがの原因になります。

レンズの使い方

各部の名称と機能	
左図で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。	
① コントローリング	オートフォーカス時のコントリングを目標とする。〔フォーカス (M/A)〕や〔絞り (R)〕などカメラで設定した機能を使用できます。詳しくは、カメラの説明書に記載されている「カスタムボタンの機能」または「カスタムボタンの機能 (撮影)」の説明をご覧ください。
② レンズ着脱指標	カメラにレンズを取り付けるときの指標です。詳しくは →
③ CPU 信号接点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。
④ レンズキャップ (フロントキャップ)	—
⑤ レンズキャップ (リアキャップ)	—

A カメラへの取り付け方・取り外し方

- 取り付け方
 - ① カメラの電源を OFF にして、レンズのリアキャップとカメラのボディキャップを外す
 - ② カメラとレンズのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカチッと音がするまでレンズを回す
- 取り外し方
 - ① カメラの電源を OFF にする
 - ② レンズ取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す

撮影時のご注意

ピント合わせを行った後に、カメラの電源を OFF にして再び ON にするとピント位置が変わることがあります。ピントをあらかじめ合わせておき撮影を待つ撮影する置きピント撮影などでは、ピントを合わせてからシャッターをきるまでにカメラの電源を OFF にしないことをお守りください。

内蔵フラッシュ搭載のカメラでフラッシュ撮影するときのご注意

内蔵フラッシュ搭載のカメラの場合、フラッシュの光がレンズでさえぎられると画像に影が写り込みます。

- 内蔵フラッシュ搭載のカメラでフラッシュ撮影するとき影が写り込みに撮影できる角度と距離と撮影距離についての情報は、ニンダワンロードセンターでご確認いただけます。

カメラの AF 補助光を使用するときのご注意

- AF 補助光搭載のカメラの場合、AF 補助光がレンズでさえぎられることがあります。
- カメラの AF 補助光を使って撮影するときの制限についての情報は、ニンダワンロードセンターでご確認いただけます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

取り扱い上のご注意

- レンズキャップだけを持って、レンズやカメラを持ち運ばないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズをカメラに装着してはいないときは、必ずレンズキャップを取り付けてください。
- レンズを水にぬらしたり、湿気が多い場所に置かないでください。部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- 火の近くなど、極端に温度が高くなる場所に置かないでください。外装に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- レンズを寒い場所から暖かい場所、または暖かい場所から寒い場所に持ち込むと、レンズ内に水滴が生じて故障の原因となります。
- 温度差のある場所にレンズを持ち込むときは、あらかじめレンズをバッグやビニール袋などに入れて密閉してください。
- レンズが周囲の湿度になじんだら、袋から取り出してお使いください。
- レンズを傷から守るために、持ち運ぶときは専用のレンズケースに入れることをお守りください。

レンズのお手入れ

- レンズ面を清掃する場合、通常はほこりを払う程度にしてください。
- レンズ面に指紋など指紋を含む汚れがついたときは、少量の純水アルコール (エタノール) や専用のレンズクリーナーで落とせばきれいに消えるが本格的な汚れは市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外周へ向きを拭いてください。
- フロンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面の汚れや傷を防ぐには、別売のニードルカラー NC フィルターなどの使用をおすすめします。
- レンズを保管するときには、直射日光の当たるところや防虫剤のあるところを避けてください。また、レンズを長期保管しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。

アクセサリ

付属アクセサリ

- レンズキャップ LC-52B (フロントキャップ)
- レンズキャップ LF-N1 (リアキャップ)

使用できるアクセサリ

- レンズケース CL-C4
- 52 mm フィルター

- ✓ フィルターを使用する場合
フィルタは 1 枚で使用してください。

仕様

マウント	ニコソ Z マウント
焦点距離	40 mm
最大口径比	1:2
レンズ構成	4 群 6 枚 (非球面レンズ 2 枚)
画角	57° (撮像範囲 FX)
フォーカシング方式	IF (インテナルフォーカス) 方式
最短撮影距離	撮像面から 0.29 m
最大撮影倍率	0.17 倍
絞り羽根枚数	9 枚 (円形絞り)
絞りの範囲	f/2 – 16
タッチメメントサイズ	52mm (P=0.75mm)
寸法	約 70mm (最大径) × 45.5mm (レンズマウント基準面からレンズ先端まで)
質量	約 170g

製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

サービスとサポート

修理サービスのご案内

■ インターネットでの申込み

ニコソイメージングジャパン修理センターで承ります。下記のホームページからお申込みいただけます。
<https://www.nikon-image.com/support/repair/>

- ニコソピックアップサービスで発送する場合
修理品検査合格後のお届日から修理が完了した製造の配達までをセレクトしたサービスです。全国一律の料額にて承ります。ただし配達には制限があり、取り扱えない製品もあります。
- ご自身で発送する場合
インターネットでお申込みいただいた後、お客様ご自身で修理品を梱包し、修理センターまで発送してください。
- 株式会社ニコソイメージングジャパン修理センター
〒230-0052 横浜市磯区生麦 2-2-26 修理センターナビダイヤル 0570-02-8200
※修理センターでは、宅配便、郵送をお受けします。おcaseの方の交付はしてあります。

- お電話での申込み
インターネットで申込みの場合は、ニコソピックアップサービスをご利用いただけます。
0120-02-8155
営業時間：9:30 – 18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日)
※上記フリーダイヤルは、修理のお申し込み専用です。修理内容に関するお問い合わせはお答えできません。修理内容に関するお問い合わせは修理センターへお問い合わせします。
- サービスセンターでのお手続き
ニコソプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。
- ✓ 修理品をお預けいただく場合のご注意
・ボディキャップやレンズキャップが付属している製品の場合は、製品保護のため、装着してお預けください。
・修理・必要と思われるもの以外の付属品は、ご自身で保管ください。
・カメラなどの修理では、受付や修理の過程で修理データや写真を消去する場合があります。大切なデータは必ずバックアップをとりおください。

- 修理に関するお問い合わせ先
株式会社ニコソイメージングジャパン修理センター
0570-02-8200
営業時間：9:30 – 18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日)
・ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコソカスタマーサポートセンター (03) 6702-0571 におかけください。
・最新情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。
<https://www.nikon-image.com/support/repair/>

- ニコソプラザについて
ニコソプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコソ映像製品の総合情報拠点です。
ニコソプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けもしています。
0570-02-8080
0570-02-8060
・音声ガイダンスにのりかえご利用ください。
・ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコソカスタマーサポートセンター (03) 6702-0571 におかけください。

- ニコソプラザの所在地、営業時間などについては、下記 URL をご覧ください。
<https://www.nikon-image.com/support/showroom/>

- 製品の使い方に関するお問い合わせ先
■ インターネットでのお問い合わせ
<https://www.nikon-image.com/support/contact/>
- お電話でのお問い合わせ
0570-02-8000
営業時間：9:30 – 18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日)
・ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコソカスタマーサポートセンター (03) 6702-0571 におかけください。
・ファクシミリは、(03) 5977-7469 にお送りください。
・最新情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。
<https://www.nikon-image.com/support/contact/>

- お問い合わせ時のお願い
・おかけの電話番号で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「手順」、「現象 (発生したメッセージ)」、「発生頻度」などを確認のうえ、お問い合わせください。

- ニコソイメージング会員「製品登録」のご案内
ニコソでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームウェア情報や重要なお知らせなどをメールでご案内します。

- 製品登録方法
製品名、「ニコソイメージング会員」(無料) の「製品登録」ページからご登録いただけます。ニコソイメージング会員登録および製品登録は以下ニコソホームページからお手続きください。
ニコソイメージング会員のご案内
<https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/>
- ニコソイメージング会員とは

- 登録製品に関するサポート情報 - ニコソ製品情報や、お得で便利な会員特典「特典」などフォトライブをよりお楽しみいただくための会員サービスです。
※特典は登録製品ごとに異なります。

- ご注意
・ご登録にはメールアドレスとインターネットに接続できる環境が必要です。
・登録製品の製品番号 (製品本体および保証書に記載) が必要です。
・特典の交付は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

ニコソイメージングサポートページのご案内

- <https://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧ください。

製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

En User's Manual

Before using this product, please read these instructions carefully. You will also need to consult the camera manual.

- This lens is intended exclusively for use with mirrorless cameras featuring a Nikon Z mount.
- Update the camera firmware to the latest version. With earlier versions, the camera may fail to detect the lens correctly and some features may not be available. The latest version of the camera firmware can be downloaded from the Nikon Download Center at the URL below.

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

For Your Safety

To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will read them.

- ⚠ WARNING: Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.
- ⚠ CAUTION: Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

- ⚠ WARNING
Do not disassemble or modify this product.
Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident.
Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.
- Should you notice any abnormalities such as the product producing smoke, heat, or unusual odor, immediately disconnect the camera power source. Continued operation could result in fire, burns or other injury.
- Keep dry.
Failure to observe these precautions could result in fire or electric shock.

- Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosols.
Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.
- Do not directly view the sun or other bright light source through the lens.
Failure to observe this precaution could result in visual impairment.
- Keep this product out of reach of children.
Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.
- Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures.
Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

- ⚠ CAUTION
Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources.
Light focused by the lens could cause fire or damage to product's internal parts. When shooting backlit subjects, keep the sun well out of the frame. Sunlight focused into the camera when the sun is close to the frame could cause fire.
- Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.
Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
- Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached.
Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

- Notices for Customers in the U.S.A.
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

- Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
• Reorient or relocate the receiving antenna.
• Increase the separation between the equipment and receiver.
• Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
• Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

- CAUTIONS
Modifications
The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.

- Notice for Customers in Canada
CAN ICES-3 B / NMB-3 B

- Using the Lens
Parts of the Lens: Names and Functions
Refer to the diagram on the left edge of this sheet.

① Control ring	Autofocus mode selected: In autofocus mode, rotate the ring to adjust a setting such as [Focus (M/A)] or [Aperture]. assigned using the camera. For more information, see the description of [Custom control assignment], [Custom controls], or [Custom controls (shooting)] in the camera manual. Manual focus mode selected: Rotate the ring to focus.	—
② Lens mounting mark	Use when mounting the lens on the camera.	See ➁
③ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera.	—
④ Lens cap (front cap)	—	—
⑤ Lens cap (rear cap)	—	—

- ➁ Attachment and Removal
Attaching the Lens
 - ① Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap.
 - ② Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.
- Removing the Lens
 - ① Turn the camera off.
 - ② Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.

- When Shooting
The focus position may change if you turn the camera off and then on again after focusing. If you have focused on a pre-selected location while waiting for your subject to appear, we recommend that you do not turn the camera off until the picture is taken.

- Using the Lens on Cameras with a Built-in Flash
Shadows may be visible in photos where light from the built-in flash is obscured by the lens.
• For information on focal lengths and subject distances at which shadows will not appear in photos taken with a built-in flash, visit the site below.
<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- Cameras with AF-Assist Illuminators
The lens may block the light from the camera AF-assist illuminator.
• For information on using the lens with cameras that have built-in AF-assist illuminators, visit the site below.
<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

Fr Manuel d'utilisation

Avant d'utiliser ce produit, veuillez lire ces instructions attentivement. Vous devez également consulter le manuel de l'appareil photo.

- Cet objet est destiné exclusivement aux appareils photo hybrides dotés d'une monture Nikon Z.
- Mettez à jour le firmware de l'appareil photo à la toute dernière version. Avec les versions précédentes, l'appareil photo risque de ne pas détecter correctement l'objectif, et certaines fonctionnalités peuvent ne pas être disponibles. Vous pouvez télécharger la version la plus récente du firmware de l'appareil photo sur le Centre de téléchargement Nikon à l'URL ci-dessous.

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

Pour votre sécurité

Afin d'éviter de provoquer des dommages matériels ou de vous blesser ou de blesser un tiers, lisez intégralement « Pour votre sécurité » avant d'utiliser ce produit.

Conservez ces consignes de sécurité dans un endroit facilement accessible à tous ceux qui pourraient se servir de ce produit.

- ⚠ AVERTISSEMENT : le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à un danger de mort ou à de graves blessures.
- ⚠ ATTENTION : le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à des blessures ou provoquer des dommages matériels.
- ⚠ AVERTISSEMENT
• Ne démontez pas ou ne modifiez pas ce produit.
Ne touchez pas les composants internes qui sont exposés suite à une chute ou à un autre accident.
Le non-respect de ces consignes peut provoquer un choc électrique ou d'autres blessures.
- Si vous observez des anomalies provenant du produit comme de la fumée, de la chaleur ou des odeurs inhabituelles, débranchez immédiatement la source d'alimentation de l'appareil photo.
Le non-respect de ces consignes de sécurité peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Continuez d'utiliser le matériel risque de provoquer un incendie, des brûlures ou d'autres blessures.
- Gardez votre matériel au sec.
Ne le manipulez pas avec des mains mouillées.
Le non-respect de ces consignes de sécurité peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
- N'utilisez pas ce produit en présence de poussières ou de gaz inflammables comme du propane, de l'essence ou des aérosols.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer une explosion ou un incendie.
- N'observez pas directement le soleil ou toute autre source lumineuse puissante à travers l'objectif.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit. En outre, notez que les petites pièces présentent un risque d'étouffement. Si jamais un enfant avalait une pièce de ce produit, consultez immédiatement un médecin.
- Conservez ce produit hors de portée des enfants.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit. En outre, notez que les petites pièces présentent un risque d'étouffement. Si jamais un enfant avalait une pièce de ce produit, consultez immédiatement un médecin.

- Ne manipulez pas le matériel à mains nues dans des lieux exposés à des températures extrêmement basses ou élevées.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer des brûlures ou des engelures.

- ⚠ ATTENTION
• Ne pointez pas l'objectif en direction du soleil ou d'autres sources lumineuses. La lumière focalisée par l'objectif peut provoquer un incendie ou endommager les composants internes du produit. Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, veillez à garder toujours le soleil à l'extérieur du cadre. Lorsque le soleil se trouve près du cadre, la lumière risque de se concentrer dans l'appareil photo et de provoquer un incendie.
- Ne laissez pas le produit exposé à des températures excessivement chaudes pendant une période prolongée, comme dans une voiture fermée ou en plein soleil.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou le dysfonctionnement du produit.
- Ne transportez pas les appareils photo ou les objectifs si des trépiéds ou accessoires similaires sont fixés.
Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit.

- Avis pour les clients au Canada
CAN ICES-3 B / NMB-3 B

- Utilisation de l'objectif
Descriptif de l'objectif : noms et fonctions
Reportez-vous aux figures situées à gauche.

	Mode autofocus sélectionné	
① Bague de réglage	en mode autofocus, tournez cette bague pour modifier le réglage d'une fonction sélectionnée avec l'appareil photo, telle que [Mise au point (M/A)] ou [Ouverture]. Pour en savoir plus, reportez-vous à la description des fonctions (Définition réglages perso.), [Commandes personnalisées] ou [Commandes perso. (prise de vue)] dans le manuel de l'appareil photo.	—
② Repère de montage de l'objectif	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez l'objectif sur l'appareil photo.	Voir ➁
③ Contacts du microprocesseur	Utilisés pour transférer les données depuis ou vers l'appareil photo.	—
④ Bouchon d'objectif (bouchon avant)	—	—
⑤ Bouchon d'objectif (bouchon arrière)	—	—

- ➁ Fixation et retrait
Fixation de l'objectif
 - ① Mettez l'appareil photo hors tension, retirez le bouchon du boîtier et détachez le bouchon arrière d'objectif.
 - ② Placez l'objectif sur le boîtier de l'appareil photo, en maintenant le repère de montage de l'objectif aligné sur le repère de montage du boîtier de l'appareil photo, puis faites pivoter l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'au déclic.
- Retrait de l'objectif
 - ① Mettez l'appareil photo hors tension.
 - ② Maintenez appuyée la commande de déverrouillage de l'objectif tout en faisant pivoter ce dernier dans le sens des aiguilles d'une montre.

- Lors de la prise de vue
Le réglage de mise au point risque de changer si vous mettez l'appareil photo hors tension puis à nouveau sous tension après avoir fait le point. Si vous avez fait le point sur un emplacement sélectionné au préalable en attendant que votre sujet apparaisse, nous vous recommandons de ne pas mettre l'appareil photo hors tension tant que vous n'avez pas pris la photo.

- Utilisation de l'objectif avec des appareils photo équipés d'un flash intégré
Des ombres seront éventuellement visibles sur les photos si la lumière provenant du flash intégré est occultée par l'objectif.
• Pour des informations sur les focales et les distances au sujet auxquelles les ombres n'apparaîtront pas sur les photos prises avec un flash intégré, consultez le site Web ci-dessous.
<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- Appareils photo équipés d'un illuminateur d'assistance AF
Il est possible que l'objectif bloque la lumière de l'illuminateur d'assistance AF de l'appareil photo.
• Pour savoir comment utiliser l'objectif avec des appareils photo équipés d'un illuminateur d'assistance AF intégré, consultez le site ci-dessous.
<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- Précautions d'utilisation
• Ne prenez pas ou ne tenez pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant uniquement les bouchons d'objectif.
- Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
- Remettez les bouchons d'objectif en place lorsque vous n'utilisez pas l'objectif.
- Ne laissez pas l'objectif dans des endroits humides ou dans des lieux où il risque d'être exposé à l'humidité. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables.
- Ne laissez pas l'objectif à proximité d'un feu ou dans d'autres endroits extrêmement chauds. Une chaleur extrême peut endommager ou déformer l'extérieur en plastique renforcé.
- Le passage de l'objectif d'un environnement chaud à froid ou vice versa peut être à l'origine d'une condensation préjudiciable à l'intérieur et à l'extérieur du boîtier. Mettez l'objectif dans un sac fermé ou dans une boîte en plastique en cas de changement de température.
Vous pouvez sortir l'objectif du sac ou de la boîte une fois qu'il a eu le temps de s'adapter à la nouvelle température.
- Nous vous recommandons de ranger l'objectif dans un étui (disponible séparément) afin de le protéger des rayures lors du transport.

- Entretien de l'objectif
• Normalement, enlever la poussière suffit pour nettoyer les surfaces en verre de l'objectif.
- Les taches, les traces de doigts et autres traces de gras peuvent être éliminées de la surface de l'objectif à l'aide d'un tissu propre et doux en coton ou d'un chiffon optique légèrement imbibé d'une petite quantité d'éthanol ou de nettoyant pour optique. Essayez délicatement avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, en prenant soin de ne pas laisser de traces, ni de toucher le verre avec les doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Les filtres neutres (NC, disponibles séparément) et autres accessoires similaires permettent de protéger la lentille avant.
- Ne le rangez pas avec des boules antistatiques à la naphthaline ou au camphre, et ne l'exposez pas à la lumière directe du soleil. Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille.

- Accessoires
Accessoires fournis
• Bouchon d'objectif LC-52B (bouchon avant)
- Bouchon d'objectif LF-N1 (bouchon arrière)
- Accessoires compatibles
• Pochette pour objectif CL-C4
- Filtrés de 52 mm

- ✓ Filtrés
N'utilisez qu'un seul filtre à la fois.
- Caractéristiques
Monture
Focale
Ouverture maximale
Construction optique
Angle de champ
Système de mise au point
Distance minimale de mise au point (mesurée à partir du repère de plan focal)
Rapport de reproduction maximal
Lamelles de diaphragme
Plage des ouvertures
Diamètre de fixation pour filtre
Dimensions
Poids

Nikon se réserve le droit de modifier à tout moment l'apparence, les caractéristiques et les performances de ce produit sans avis préalable.

NIKKOR

NIKKOR Z 40mm f/2

Sc 사용설명서
Es Manual del usuario
Kr 사용설명서
Ja 使用説明書
En User's Manual
Fr Manuel d'utilisation

使用产品前请仔细阅读本产品使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本产品使用说明书。您还需要查阅照相机说明书。

- 本镜头专供带有尼康 Z 卡口的微型单电相机使用。
- 请将照相机固件更新到最新版本。如果使用较旧版本的固件，照相机可能无法侦测镜头，而且部分功能也可能无法使用。您可从尼康下载中心下载最新版本的照相机固件。网址如下：
https://downloadcenter.nikonimglib.com/

安全须知
为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。
请在阅读之后妥善保管本说明书，以便随时查阅。
 警告 注意 警告 表示“可能造成人员死亡或重伤的内容”。 注意 表示“可能造成人员负轻伤或财产损失的内容”。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作以分类。

表示不允许进行的行为。

表示必须进行的行为。

 警告 警告 切勿自行拆解、修理或改装。 禁止拆解 触碰外部部分。 禁止 当产品由于跌落等原因而破损使得内部外露时，切勿拆解。 执行 当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻切断照相机电源。 禁止 若放任不管，将导致起火或烧伤。 禁止 切勿使产品被水淋湿。 禁止 切勿用湿手触碰产品。 禁止 否则将导致触电或起火。 禁止 切勿在有可能会起火、爆炸的场所使用。 禁止 若有在内燃气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将导致爆炸或火灾。 禁止 切勿透过镜头直接观看太阳或其他强光。 禁止 否则将导致失明或视觉损伤。 禁止 切勿在婴幼儿伸手可及之处进行保管。 禁止 否则将导致故障或受伤。若误吞细小部件，将会对身体造成伤害。万一意外吞入口中,请立即接受医生诊疗。 禁止 在高温环境或低温环境中，切勿直接接触产品。 禁止 否则将可能导致故障、低温烫伤或冻伤。 注意 注意 切勿将镜头对着太阳或强光。 禁止 否则将有可能聚光，使内部零件破损或导致起火。进行背光拍摄时，请使太阳充分偏离视角。若仅使太阳稍微偏离视角，也可能导致起火。 禁止 切勿放置于夏天封闭的车内或直射阳光下等高温环境中。 禁止 否则将导致故障或起火。 禁止 切勿移动安装有照相机或镜头的三脚架。 禁止 否则将导致故障或受伤。
--

使用镜头		
镜头部件：名称和功能		
请参阅标识了部件名称相应编号的图表。		
① 控制环	选择了自动对焦模式时： 在自动对焦模式中，旋转此环可调整使用照相机所分配的设置（如，[对 焦 (M/A)] 或 [光 圈]）。有关详细信息，请参阅照相机说明书中关于 [自定义控制功能]、[自定义控制] 或 [自定义控制（拍摄）] 的说明。	—
② 镜头安装标记	选择了手动对焦模式时： 旋转此环可进行对焦。	—
③ CPU 接点	将镜头安装至照相机时使用。	参阅
④ 镜头盖（前盖）	用于将数据传送至照相机或从照相机中传送数据。	—
⑤ 镜头盖（后盖）	—	—

安装与取下
 安装镜头 取下镜头 ① 关闭照相机，取下机身盖，然后取下镜头后盖。 ② 将镜头上的安装标记与照相机身上的安装标记对齐，同时将镜头置于照相机机身上，然后逆时针旋转镜头直至其卡入正确位置发出咔嗒声。 ② 按住镜头释放按钮并同时顺时针旋转镜头。

拍摄时
若您在对焦后关闭照相机并重新开启，对焦位置可能会发生改变。若您等待拍摄对象出现期间已对聚焦预选位置，建议您在照片拍摄前不要关闭照相机。

在配备内置闪光灯的照相机上使用镜头
当内置闪光灯的光线被镜头遮挡时，所拍照片中可能会出现阴影。
有关使用内置闪光灯拍摄的照片中不会出现阴影的焦距和拍摄对象距离信息，请访问下面的网站。 <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>

配备AF辅助照明器的照相机
镜头可能会阻挡来自照相机 AF 辅助照明器的光线。
有关在配备内置 AF 辅助照明器的照相机上使用镜头的信息，请访问下面的网站。 <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>

使用注意事项
- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头盖。 - 保持 CPU 接点清洁。 - 不使用镜头时，请装回镜头盖。 - 切勿将镜头置于潮湿的地方或可能沾染湿气的场所。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。 - 切勿将镜头靠近明火或置于其他过热的场所。过热可能会使强化塑料外壳受损或变形。 - 将镜头从温暖的环境带入寒冷的环境或从寒冷的环境带入温暖的环境，可能导致镜头内外部结露以致损坏。 携带镜头经过温度边界之前，请将镜头置于密封包内或塑料盒中。 镜头一旦适应了新的温度环境，您即可从密封包或塑料盒中将其取出。 - 运输产品时，请在包装箱（另购）内装入足够的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

镜头保养
- 一般情况下，清洁镜头的玻璃表面时去除灰尘即可。 - 您可使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸稍微沾上少许乙醇或镜头清洁剂来清除镜头表面的污点、指纹和其他油渍。请以圆周运动方式从里向外轻轻擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰镜片。 - 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。 - 中性色粉（NC）滤镜（另购）等可用于保护前部镜片。 - 切不可与石脑油或樟脑丸一起存放，也不可存放在直射阳光下。若您将在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。

配件
随附配件
- 镜头盖（前盖）LC-52B - 镜头盖（后盖）LF-N1
兼容的配件
- 镜头包布 CL-C4 52 mm 滤镜

滤镜
一次仅可使用一个滤镜。

技术规格	
卡口	尼康 Z 卡口
焦距	40 mm
最大光圈	f/2
镜头结构	4组6片（包括2枚非球面镜片）
视角	- FX 格式：57° - DX 格式：38° 50’
对焦系统	内部对焦系统
最近对焦距离（从焦平面测量）	约 0.29 m
最大复制比率	约 0.17 倍
光圈叶片	9片（圆形光圈孔）
光圈范围	f/2 – 16
滤镜附件尺寸	52 mm (P=0.75 mm)
尺寸	约 70 mm（最大直径）×45.5 mm（从照相机镜头卡口边缘到镜头末端的距离）
重量	约 170 g

尼康公司保留可随时更改产品的外观、技术规格和性能的权利。

Es Manual del usuario
Antes de utilizar este producto, lea atentamente estas instrucciones. También tendrá que consultar el manual de la cámara.
- Este objetivo ha sido diseñado exclusivamente para su uso con cámaras mirrorless con montura Z de Nikon. - Actualice el firmware de la cámara a la última versión. Es posible que la cámara no detecte correctamente el objetivo y que algunas funciones no se encuentren disponibles con las versiones anteriores. La última versión del firmware de la cámara se puede descargar en el centro de descargas de Nikon de la siguiente dirección URL: <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>
Por su seguridad
Para evitar daños materiales, sufrir lesiones o lesiones a terceros, lea completamente "Por su seguridad" antes de usar este producto.
Guarde estas instrucciones de seguridad en un lugar en el que todos los que usen el producto puedan leerlas.
 ⚠ ADVERTENCIA: No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones graves o mortales. ⚠ PRECAUCIÓN: No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones o daños materiales.
 ⚠ ADVERTENCIA No desmonte ni modifique este producto. No toque las piezas internas que puedan quedar expuestas como resultado de una caída u otro accidente. No respetar estas precauciones puede causar descargas eléctricas u otras lesiones. Si nota anomalías en el producto, como por ejemplo la emisión de humo, calor u olores inusuales, desconecte inmediatamente la fuente de alimentación de la cámara. Continuar usando el producto podría causar incendios, quemaduras u otras lesiones.
Mantener seco. No manipular con las manos mojadas. No respetar estas precauciones puede causar incendios o descargas eléctricas. No use este producto en presencia de polvo o gas inflamable, como por ejemplo propano, gasolina o aerosoles. No respetar esta precaución puede causar explosiones o incendios. No mire directamente al sol o a otra fuente de luz brillante a través del objetivo. No respetar esta precaución puede causar discapacidad visual. Mantenga este producto alejado de los niños. No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto. Además, tengn en cuenta que las piezas pequeñas pueden presentar riesgos de asfixia. Si un niño ingiere cualquier pieza de este producto, solicite asistencia médica inmediatamente. No manipular con las manos descubiertas en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas o bajas. No respetar esta precaución puede causar quemaduras o congelación.

⚠ PRECAUCIÓN
No deje el objetivo apuntando hacia el sol ni hacia otras fuentes de luz intensa. La luz enfocada a través del objetivo puede causar incendios o dañar las piezas internas del producto. Al disparar en condiciones de contraluz, mantenga el sol alejado del encuadre. La luz del sol enfocada en la cámara cuando el sol está cerca del encuadre puede causar un incendio. No deje el producto en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas durante largos periodos, como por ejemplo, en el interior de un vehículo cerrado o en contacto directo con la luz del sol. No respetar esta precaución puede causar incendios o funcionamientos incorrectos del producto. No transporte cámaras u objetivos con trípodes o accesorios similares instalados. No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto.

⚠ Avisos para los clientes de EE. UU.
Este dispositivo cumple con la parte 15 de las normas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) este dispositivo no puede causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluidas las interferencias que pudieran generar un funcionamiento no deseado.
Declaración sobre interferencias con radiofrecuencias de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC)
Este equipo ha sido sometido a pruebas y se ha determinado que cumple con los límites para un dispositivo digital clase B, de acuerdo con la sección 15 del Reglamento de la FCC. Estos límites han sido establecidos para ofrecer una protección razonable contra interferencias perjudiciales en un entorno residencial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia, y de no ser instalado y utilizado de acuerdo con las instrucciones, puede producir interferencias perjudiciales en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no es posible garantizar que en una determinada instalación no habrá interferencias. Si este equipo causa interferencias perjudiciales en la recepción de radio o televisión, lo cual puede determinarse apagando y encendiendo el equipo, se aconseja al usuario que intente corregir dichas interferencias tomando una o más de las medidas siguientes: - Cambie la orientación o la ubicación de la antena receptora. - Aumente la separación entre el equipo y el receptor. - Conecte el equipo a una toma de un circuito distinto a aquel al que el receptor esté conectado. - Consulte al proveedor o a un técnico de radio/televisión experimentado.
PRECAUCIONES
Modificaciones
Nikon Inc., 1300 West Whitman Road, Melville, New York 11747-3054, U.S.A. Tel.: 631-547-4200
Aviso para los Clientes de Canadá
CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Uso del objetivo
Partes del objetivo: Nombres y funciones
Consulte el diagrama mostrado en el margen izquierdo de esta página.
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
 Modo autofocus seleccionado: En el modo autofocus, gire el anillo para definir ajustes como [Enfoque (M/A)] o [Diafragmas] asignados utilizando la cámara. Para obtener más información, consulte la descripción de [Asignación control personalizado], [Controles personalizados] o [Controles pers. (disparo)] en el manual de la cámara. Modo enfoque manual seleccionado: Gire el anillo para enfocar.
 ② Marca de montaje del objetivo Utilizar al montar el objetivo en la cámara.
 ③ Contactos de CPU Se utiliza para transferir datos a y desde la cámara.
 ④ Tapa del objetivo (tapa delantera) —
 ⑤ Tapa del objetivo (tapa trasera) —

④ Instalación y desinstalación
Instalación del objetivo
 ① Apague la cámara, retire la tapa del cuerpo y extraiga la tapa trasera del objetivo. ② Coloque el objetivo en el cuerpo de la cámara, manteniendo la marca de montaje del objetivo alineada con la marca de montaje del cuerpo de la cámara y, a continuación, gire el objetivo en sentido antihorario hasta que haga clic en su lugar.

Desinstalación del objetivo
 ① Apague la cámara. ② Mantenga pulsado el botón de liberación del objetivo mientras gira el objetivo en sentido horario.

Kr 사용설명서
이 제품을 사용하기 전에 본 지침을 주의해서 읽으십시오. 카메라 설정서도 참조해야 합니다.
- Nikon Z 마운트가 장착된 이 렌즈는 미러리스 카메라 전용입니다. - 카메라 렌즈를 최신판으로 업데이트합니다. 이전 버전에서는 렌즈를 올바르게 인식하지 못할 수 있으며 일부 기능을 사용하지 못할 수 있습니다. 아래 URL의 Nikon Download Center에서 카메라 펌웨어의 최신 버전을 다운로드할 수 있습니다. <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>
안전상의 주의
제품이 손상되거나 사용자나 타인이 상해를 입지 않도록 제품을 사용하기 전에 "안전상의 주의"에 나와 있는 모든 내용을 읽으십시오.
안전 지침은 모든 사용자가 읽을 수 있는 곳에 보관하십시오.
 △ 경고: 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 사망이나 심각한 상해를 입을 수 있습니다. △ 주의: 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 상해를 입거나 제품이 손상될 수 있습니다.
Precauciones de uso
- No recoja ni sujete el objetivo o la cámara utilizando únicamente la tapa del objetivo. - Mantenga los contactos de CPU limpios. - Vuelva a colocar las tapas del objetivo cuando no lo esté utilizando. - No deje el objetivo en lugares con mucha humedad o en aquellos lugares en los que pueda estar expuesto a la humedad. La oxidación del mecanismo interno puede ocasionar daños irreparables. - No deje el objetivo junto a llamas o en un lugar extremadamente caliente. El calor extremo podría dañar o deformar el exterior de plástico reforzado. - Transportar el objetivo de un lugar cálido a uno frío o viceversa podría provocar condensación de la niebla dentro y fuera del objetivo. - Antes de transportar el objetivo a lugares con distintas temperaturas, colóquelo en una bolsa precintada o en un estuche de plástico. Podrá extraer el objetivo de la bolsa o del estuche cuando se haya adaptado a la nueva temperatura. - Se recomienda colocar el objetivo en una funda (disponible por separado) para protegerlo de arañazos durante el transporte.

△ 경고
- 이 제품을 분해하거나 개조하지 마십시오. 떨어뜨리거나 다른 사고로 인해 노출된 내부를 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 감전이나 다른 상해를 입을 수 있습니다. - 제품에서 먼기가 나거나 제품이 뜨겁거나 이상한 냄새가 나는 등 이상 징후가 발견되면 카메라 전원을 즉시 분리하십시오. 계속 사용할 경우 화재가 발생하거나 화상 또는 다른 상해를 입을 수 있습니다. - 건조한 곳에 보관하십시오. 젖은 손으로 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 감전을 수 있습니다. - 프로판, 가솔린, 에어로졸과 같은 가연성 가스 또는 분진이 있을 경우에는 제품을 사용하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 폭발이나 화재가 발생할 수 있습니다. - 렌즈를 통해 태양이나 다른 밝은 광원을 직접 쳐다보지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 시력이 손상될 수 있습니다. - 어린이의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다. 또한 작은 부품들 잘못 삼키면 질식할 위험이 있습니다. 어린이가 부품을 삼켰을 경우 즉시 응급 조치를 받아야 합니다. - 국고이나나 극저온 장소에서는 맨소으로 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화제가 발생하거나 동상을 입을 수 있습니다.
△ 주의
- 렌즈를 태양이나 다른 강한 광원을 향해게 두지 마십시오. 렌즈를 통해 초점에 모아진 빛으로 화재가 발생하거나 제품 내부가 손상될 수 있습니다. 역광을 받는 피사체를 촬영할 때는 태양을 프레임에서 충분히 멀리 떨어뜨려 두십시오. 태양이 프레임 가까이에 있을 경우 태양광이 카메라 내부에 초점을 형성해 화재가 발생할 수 있습니다. - 일때된 자동차나 직사광선이 비치는 곳과 같이 온도가 매우 높은 장소에 장시간 제품을 노출하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 제품이 고장 날 수 있습니다. - 상감제 또는 용사한 액세서리가 설치된 상태에서 카메라 또는 렌즈를 이동하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다.

△ 주의
- 렌즈를 태양이나 다른 강한 광원을 향해게 두지 마십시오. 렌즈를 통해 초점에 모아진 빛으로 화재가 발생하거나 제품 내부가 손상될 수 있습니다. 역광을 받는 피사체를 촬영할 때는 태양을 프레임에서 충분히 멀리 떨어뜨려 두십시오. 태양이 프레임 가까이에 있을 경우 태양광이 카메라 내부에 초점을 형성해 화재가 발생할 수 있습니다. - 일때된 자동차나 직사광선이 비치는 곳과 같이 온도가 매우 높은 장소에 장시간 제품을 노출하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 제품이 고장 날 수 있습니다. - 상감제 또는 용사한 액세서리가 설치된 상태에서 카메라 또는 렌즈를 이동하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다.

렌즈 사용하기
렌즈의 부품: 이름 및 기능
이 사이트의 왼쪽 강자리에 있는 그림을 참조하십시오.
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
 자동 초점 모드 선택: 자동 초점 모드에서 링을 돌려서 카메라를 사 용 하 여 할 당 된 [초 점(M/A)] 또는 [조리개]와 같은 설정을 조정합니다. 자세한 내용은 카메라 설명서에서 [사용자 정의의 제어 설정] [사용자 제어 설정] 또는 [사용자 제어 설정(촬영)]의 설명을 확인하십시오. 수동 초점 모드 선택: 링을 돌려서 초점을 맞춥니다.
 ② 렌즈 장착 마크 렌즈를 카메라에 장착할 때 사용합니다. ③ CPU 접촉부 카 메 라 와 데 이 터 를 주 고 받 는 데 사용됩니다.
 ④ 렌즈 램(앞 램) — ⑤ 렌즈 램(뒤 램) —

④ 장착 및 분리
렌즈 장착
 ① 카메라의 전원을 고고하기 버튼을 분리한 다음 렌즈 커버를 분리합니다. ② 렌즈의 장착 마크와 카메라 본체의 장착 마크가 일치되도록 카메라 본체에서의 렌즈 위치를 조정합니다. 그런 다음 렌즈가 딸깍 소리를 내며 제자리에 들어갈 때까지 시계 반대방향으로 돌려줍니다.
렌즈 분리
 ① 카메라 전원을 끕니다. ② 렌즈 분리 버튼을 계속 누른 상태로 렌즈를 시계 방향으로 돌립니다.

촬영할 때
초점을 맞춘 후 카메라를 겹다가 다시 커먼 초점 위치가 변경될 수 있습니다. 피사체가 나타나지 않을 기다리면서 미리 선택한 위치에 초점을 맞춰달면 화상을 촬영하기 전까지의 카메라를 고지 않는 것이 좋습니다.
내장 플래시를 갖춘 카메라에서 렌즈 사용
내장 플래시 빛이 렌즈로 인해 가려진 경우 사진에 그림자가 보일 수 있습니다. 자세한 내용은 아래의 사이트를 방문해서 내장 플래시로 촬영한 사진에 그림자가 나타나지 않는 초점 거리 및 피사체 거리를 확인하십시오. <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>

AF 보조광이 있는 카메라
렌즈가 카메라 AF 보조광의 빛을 차단할 수 있습니다.
내장 AF 보조광이 있는 카메라에서 렌즈를 사용하는 방법에 대한 정보는 아래의 사이트를 방문하십시오. <i>https://downloadcenter.nikonimglib.com/</i>

사용 시 주의사항
- 렌즈 렌으로 렌즈 또는 카메라를 들어올리거나 잡지 마십시오. - CPU 신호 접점을 깨끗하게 유지하십시오. - 렌즈를 사용하지 않는 경우 렌즈 렌으로 닫으십시오. - 습한 장소나 수분에 노출될 수 있는 곳에 렌즈를 두지 마십시오. 내부에 녹이 슬면 수리가 불가능한 손상을 입을 수 있습니다. - 렌즈를 볼 때이나 기타 매우 뜨거운 장소에 두지 마십시오. 강한 열에 의해 강화 플라스틱 외장이 손상되거나 변형될 수 있습니다. - 렌즈를 따뜻한 곳에서 추운 곳으로 또는 그 반대로 옮기면 렌즈 내부와 외부에 결로 현상이 발생할 수 있습니다. - 온도가 바뀌는 경계를 넘기 전에 렌즈를 가방이나 케이스에 넣으십시오. 새로운 온도에 적응할 시간이 되었을 때, 가방이나 케이스에서 렌즈를 꺼내십시오. - 렌즈에 흠집이 생기지 않도록 렌즈를 케이스(별매)에 넣어 보관하는 것이 좋습니다.
렌즈 관리
- 일반적으로 렌즈의 유리면은 청소할 경우 먼지만 제거하면 됩니다. - 소량의 피탄올이나 렌즈 클리너를 부드럽고 깨끗한 면직물 천이나 렌즈 페이퍼에 살짝 적신 후 렌즈 표면에 묻은 얼룩, 지문 및 기타 유성 얼룩을 지울 수 있습니다. 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리며 닦아냅니다. 이때 얼룩이 남거나 유리에 손가락이 닿지 않도록 주의합니다. - 젼리코 매트 나사나 렌즈와 같은 유가용제를 사용하여 렌즈를 닦지 마십시오. 뉴트랄 젼리(NC) 젼리(별매) 등을 사용하여 젼단 렌즈를 보호합니다. - 나프타나 용액과 함께 보관하거나 직사광선 아래에 보관하지 마십시오. 렌즈를 오랫동안 사용하지 않을 경우에는 광량이나 녹이 슬지 않도록 서늘하고 건조한 장소에 보관하십시오.